

-(으)ㄴ/는 데야

~という状況では（どうしようもない）

手の打ちようがないと諦める文語です。後ろに反語や断念が続きます。

■ つけ方

品詞	形	例
動詞	-는 데야	우기다 → 우기는 데야
形容詞	-(으)ㄴ 데야	싫다 → 싫은 데야
名詞	인 데야	사실인 데야
後ろ	反語・断念	어쩌겠는가?
近い形	-(으)ㄴ 마당에	切迫した状況
分かち書き	데 は依存名詞	우기는 데야

■ 使い方と注意

手の打ちようがないと述べます。본인이 싫다는 데야 어쩌겠습니까（本人が嫌だという以上どうしようもありません）。

後ろに反語が来ます。어쩌겠는가, 별수 없다 など。「そう言われては仕方がない」という諦めを示します。

-(으)ㄴ 마당에 と近いですが, 마당에 が切迫した状況を指すのに対し、데야 は相手の態度を受けての断念に使われることが多くあります。

文語です。日常会話では -는데 や -다는데 で済ませます。

■ 例文

- 1

저렇게까지 우기는 데야 어쩔 수 없지요.

あそこまで言い張るのでは、どうしようもありませんね。
- 2

본인이 싫다는 데야 강요할 수는 없다.

本人が嫌だと言うのでは、強要はできません。
- 3

비가 이렇게 오는 데야 나갈 도리가 없네요.

雨がこんなに降るのでは、出かけようがありませんね。
- 4

다들 반대하는 데야 나 혼자 밀어붙일 수 있나.

皆が反対するのでは、私一人で押し通せるでしょうか。
- 5

직접 만드는 데야 뭐라 할 말이 없지요.

自分で作るのでは、何も言うことはありませんね。
- 6

사정이 그런 데야 이해할 수밖에요.

事情がそうなのは、理解するしかありませんね。

■ 紛らわしいもの

-(으)ㄴ 마당에
切迫した状況を示します。데야 は相手の態度を受けた断念です。
이렇게 된 마당에 (状況) / 싫다는 데야 (態度)

-(으)ㄴ/는 이상
論理的な帰結を導きます。데야 は諦めの感情が強くなります。
시작한 이상 (からには) / 싫다는 데야 (仕方ない)

-(으)니
単純な理由です。데야 は反語を伴います。
싫다니까 (理由) / 싫다는 데야 (諦め)

■ まちがえやすい点

- ✕ 우기는데야

○ 우기는 데야

데 は依存名詞なので分かち書きします。
- ✕ 싫다는 데야 좋아요.

○ 싫다는 데야 어쩌겠어요.

後ろには反語や断念を置きます。
- ✕ 친구야, 싫다는 데야.

○ 친구야, 싫다는데 어떡해.

日常会話では 는데 が自然です。